



ひさやま

No.98

2025.8.12

議会だより

発行 福岡県久山町議会



議会の映像配信開始!



視聴はこちらから

令和7年 6月定例会・7月臨時会

久山町議会で決まったこと 2~3

4年間の調査報告 4~5

ここを問う! 一般質問 6~11

田畑を守る田植え

(令和7年6月21日撮影)

(関連記事 裏表紙「かけ橋」)

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

久山町議会で決まったこと

4年間の調査報告

ここを問う一般質問

6月定例会 会期8日間 6月3日～6月10日

今回の議案

町長提案…9件 陳情…1件

7月臨時会 会期1日間 7月22日

今回の議案

選挙…2件

久山町議会で決まったこと

令和7年6月定例会・7月臨時会 議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	阿部文俊	久芳正司	阿部哲	本田光	末松裕	阿部恒久	山野久生	荒巻時雄	佐伯勝宣	只松秀喜
陳情 2	中学校にも小学校のような全員制給食の実施を求める陳情書	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
25	専決処分の承認を求めること	承認	欠席	○	○	●	○	○	○	○	○	○
26	専決処分の承認を求めること	承認	欠席	○	○	●	○	○	○	○	○	○
27	久山町立久山会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	欠席	○	○	●	○	○	○	○	○	○
28	久山町立町民体育センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	欠席	○	○	●	○	○	○	○	○	○
29	久山町立学校施設開放の管理運営に関する条例の一部を改正する条例	可決	欠席	○	○	●	○	○	○	○	○	○
30	工事請負契約の締結	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	物品売買契約の締結	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	令和7年度久山町一般会計補正予算（第1号）	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	令和7年度久山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月臨時会	副議長の選挙		久芳正司議員 6票									
	北筑昇華苑組合議会議員の選挙		久芳正司議員 指名推選									

議長に表決権はありません

check1

中学校にも小学校のような
全員制給食の実施を求める
陳情書

6月定例会初日、本陳情は
全議員反対による不採択と
なりました。

本陳情については、3月定例会の最終日に①総務文教常任委員会に付託すること②継続審査とすることが決定されました。

その後、4月24日に開催された総務文教常任委員会において審査が行われ、反対多数により「不採択」と決定されました。

さらに、6月定例会初日において、総務文教常任委員会委員長より審査経過および結果についての報告がなされ、全議員による採決の結果、本陳情は全議員反対により「不採択」と決定されました。

本陳情に対する主な反対意見および賛成意見は、以下のとおりです。

反対意見

- ・アレルギー対応や建設費の課題がある。
- ・ランチサービスは導入後間もない。
- ・住民の要望が高まっている。

賛成意見

- ・本陳情の採択が課題等の明確化の足掛かりとなる。

check2

- ・久山町立久山会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・久山町立町民体育センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・久山町立学校施設開放の管理運営に関する条例の一部を改正する条例

久山町の体育館等の使用料について、近年の物価高騰や電気料金の上昇など社会情勢の変化、また、利用者の皆さまに快適に使用していただくため空調設備を完備したことに伴い、令和7年10月1日から下記のとおり改定されます。

施設名	改定前使用料金	改定後使用料金
・久山中学校体育館 ・町民体育センター ・久山会館2階講堂 ・久原小学校体育館	500円	700円
・山田小学校体育館	500円	全面1,400円 半面700円

追悼



去る6月28日阿部文俊議員がご逝去されました。

阿部議員は3期にわたり議会活動に尽力され、特に議長・副議長としてその豊かな職見と確かなリーダーシップで議会の円滑な運営と地域の発展に大きく貢献されました。

常に誠実で、公平な立場から住民の声に耳を傾ける姿勢に、私たち議員も多くを学ばせていただきました。

阿部議員と共に活動した日々を思い返すたびに、その存在の大きさを改めて実感しております。残された我々議員一同もその遺志を引き継いでいきます。どうぞ安心して安らかなご永眠をお祈り申し上げます。

合掌



check3

副議長に久芳正司議員が就任

阿部文俊副議長のご逝去にともない、7月臨時会が開催され、副議長選挙が行われました。

投票の結果、久山町議会副議長に久芳正司議員が就任されました。

あわせて議席番号の変更が行われ、1番を久芳正司議員、2番が空席となりました。

また、北筑昇華苑組合議会議員について、指名推選により同じく久芳正司議員が就任されました。

就任のご挨拶

副議長 久芳 正司

このたび、令和7年7月22日の臨時会において、議員の皆さまのご推挙により副議長に選出されましたことは、誠に光栄であり、身の引き締まる思いでございます。

任期は9月29日までと短期間ではありますが、只松議長のもと、議会が公正かつ円満に運営され



久芳 正司 副議長

ますよう、微力ながら誠心誠意努めてまいります。町民の皆さまのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

6月3日(火)

佐伯勝宣議員の議会報告に対し、議長が厳重注意と訂正要請を行いました

令和7年6月定例会開会日（6月3日）に、議長から佐伯勝宣議員（以下佐伯議員）に対し、佐伯議員が個人的に発行する議会報告（令和7年3月31日発行分）に、議案説明会で提供された資料を無断で掲載したことに対して、議会冒頭にて議長から次のとおり厳重注意を行いました。

さらに、過去通算8回求めた同議会報告の訂正について、再度対応を求めました。

①「首羅山ガイダンス施設予定地」の記事では、令和6年3月定例会議案説明会時の教育課からの資料が掲載されている。しかしこれは、議会での正式な審議の前に、執行部から議員に対して議案の趣旨や背景を説明する非公開の場として開催している議案説明会における資料であり、一般への公開は想定されていない。公開されないのは、該当の平面図の土地は令和7年度予算において購入を予定している土地の情報であり、これは久山町情報公開条例第7条第1項第6号「契約、交渉又は争訟に係る事務に関し、町又は国等の財産上の利益又は当事者としての地位を不当に害するおそれ」に該当するものであり、一般には公開されない情報となるが、議案の審議に係る重要な情報であるために議員に対して提供しているものであり、議長および執行部からの許可がない状態で公開が許される資料ではない。今回の佐伯議員の行為は、久山町議会の信用を著しく損なうものであり、厳重注意を行う。

②さらに、過去の議会定例会において、通算8回求めた、佐伯議員が個人的に発行する議会報告の訂正について、今なお、その動きを全く見せていない。内容の訂正を再度求める。

総務文教常任委員会では、4つのテーマについて所管事務調査を行ってきました。

調査項目は、①ふるさと応援寄附金②食育③ごみに関する業務（不法投棄・ごみ処理等）④中学校部活動の地域移行の4項目です。

産業建設常任委員会では、6つのテーマについて所管事務調査を行ってきました。

調査項目は、①公共交通のあり方②農業振興（担い手育成・特産品開発）③学校橋災害復旧事業④フォレストロード整備事業⑤総合運動公園整備事業⑥開発・企業立地・土地利用計画の6項目です。

いずれも町民の皆さまの生活に深く関わる重要な課題であり、現状の把握と課題の整理、今後の方向性について調査・協議を重ねてまいりました。

総務文教常任委員会

委員長 山野 久生 副委員長 阿部 恒久
委員 本田 光 佐伯 勝宣 只松 秀喜

所管課 総務課 税務課 健康課 福祉課 町民生活課 教育委員会 選挙管理委員会 監査委員

ふるさと応援寄附金

久山町ふるさと納税の現状と課題

久山町では平成23年度にふるさと納税制度を導入し、近年は寄附額が大きく伸びている。本調査では、制度運営の実態や今後の方向性を明らかにした。



現状と課題

近年の寄附額は毎年度約1億円ずつ増加しており、町の重要な財源となっている。一方で、寄附が一部返礼品に偏る傾向があり、寄附者のニーズを捉えた戦略的な商品展開や広報が求められている。



今後の展望

丁寧な寄附者対応に加え、新規返礼品の開発や外部サイト・広告媒体の活用など、より多角的なPR戦略が必要である。今後は町内事業者との連携を深め、地域経済の活性化と安定した財源確保の両立を目指す。



久山町ふるさと納税 ホームページ

食育

久山町における食育推進の現状と展望

令和2年に策定された食育推進計画のもとに、教育・健康・農業分野が連携しながら、町独自の食育が進められている。今回の調査ではその現状と課題を整理した。



現状と課題

学校での「手作り弁当の日」や健康相談、地産地消の推進など多面的な取り組みが行われているが、農業の担い手不足や生活様式の変容への対応が課題である。加えて、中学校全員給食への関心も高まっている。



今後の展望

徳島県神山町のようにNPO法人を活用し、食と農をつなぐ新たな枠組みを模索することも重要である。今後は地域資源を活かしながら、住民と行政が連携し、持続可能な食育体制を築いていくことが求められる。



徳島県 神山町 食と農をつなぐ食事

ごみに関する業務（不法投棄・ごみ処理等）

ごみ処理と不法投棄への対応に関する調査

町内での不法投棄の増加やごみ処理施設の容量逼迫を受け、久山町の現状と課題を把握し、先進自治体の取り組みも参考に改善策を検討した。



現状と課題

不法投棄は年間約50件に上り、看板設置や巡回による抑止策が講じられている。ごみ処理は福岡市に委託しているが、東部埋立場の容量は約20年後に満杯となる見込みで、ごみ削減が喫緊の課題である。



今後の展望

住民意識の向上や啓発活動の継続に加え、「久山町河川の環境を守る条例」の施行など制度面の強化も進められている。先進地のようなゼロ・ウェイストの理念も参考にしつつ、地域全体での協働による持続可能な資源循環を構築していく必要がある。



リサイクル率NO1の大崎町 リサイクルセンター

中学校部活動の地域移行

中学校部活動の地域移行と“久山方式”の構築

少子化や教員の働き方改革を背景に、久山町では中学校部活動の地域移行に取り組んでいる。その現状と課題、今後の方向性について調査を行った。



現状と課題

町では令和5年度に「部活動地域移行協議会」を設置し、学校と地域が連携する“久山方式”を基本方針に定めた。令和6年10月から一部部活動で地域移行が開始されたが、指導者確保や負担分担に課題が残る。



今後の展望

中学校部活動が果たす教育的役割を維持しつつ、地域との協働による持続可能な環境整備が求められる。今後も関係機関と連携を深め、円滑な地域移行の実現に向けて取り組みを進めていく必要がある。



地域移行が進む剣道部

※文部科学省により、令和7年5月に「地域移行」という名称は「地域展開」という名称に変更されています。

委員長 山野 久生

総務文教常任委員会では、主に行政のソフト面を所管し、教育・福祉など幅広い分野の調査を行ってきました。議員の役割は地域の声を吸い上げ、行政とともに課題解決に取り組むことだと考えています。委員会では委員同士が意見をぶつけ合いながら議論を重ねてきました。4年間のご協力に感謝し、今後も地域に寄り添った活動に努めます。

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

4年間の調査報告

産業建設常任委員会

委員長 阿部 哲 副委員長 末松 裕
委員 久芳 正司 荒巻 時雄 阿部 文俊

所管課 都市整備課 | 産業振興課 | 経営デザイン課 | 上下水道課 | 農業委員会

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

公共交通のあり方

誰もが安心して移動できる町へ

久山町では公共交通の利便性向上に向けた取り組みが進められている。交通空白地域や高齢者の移動支援といった課題にどう向き合い、今後どのような展望があるか調査を行った。



現状と課題

西鉄バスがトリアスに乗り入れ、JR 篠栗駅を久山町の玄関口の交通拠点とし、イコバスの増便で幹線路線の利用者は増加した。一方で町内には公共交通の空白地域が存在し、特に免許返納者や交通手段の限られた学生などへの支援が課題となっている。令和6年度にはその対策として、タクシーチケットの配布が実施された。



今後の展望

地域の実情に応じて、ライドシェアやデマンド型交通などの柔軟な移動手段の導入も検討し、誰もが安心して利用できる持続可能な交通体系の構築を目指す必要がある。

学校橋災害復旧事業

災害復旧と教訓の蓄積

学校橋災害復旧事業は、突発的な事態にも対応しつつ、安全を確保し、進捗を図る取り組みが求められた。その過程から得た教訓は、今後の災害対応の基盤となる。



完成後の様子



今後の展望

令和3年の集中豪雨を契機に、学校橋の長期工事では広範な配慮が必要となった。今後は工事の反省点を整理し、類似の災害時にも対応できる備えが求められる。

総合運動公園整備事業

総合運動公園整備の今とこれから

補助金を活用して進む総合運動公園整備。町民にとって意義ある場とするためには、明確なビジョンと共通認識、そして持続的な運営体制が鍵となる。



総合運動公園Bグラウンド



現状と課題

整備は補助金を活用して進行中であるが、町民にとって意義ある施設とするには工夫が必要である。町全体で意見を出し合い、具体的なビジョンを共有することが求められる。



今後の展望

民間活用も視野に入れた明確な方針を示し、地域の価値を高める施設づくりを目指すべきである。完成後の維持管理も長期的視点で計画し、町民に愛される公園として早期公開と活用を期待する。

農業振興（担い手育成・特産品開発）

持続可能な農業を目指して

農業振興は、地域の未来を支える重要な取り組みである。課題の共有と長期的な視点での議論が求められている。



令和7年1月 産業建設常任委員会



現状と課題

農業の担い手不足は全国的な課題であり、久山町でも例外ではない。さらに、有害鳥獣対策や水田・ため池の水管理といった地域農業の基盤整備も継続的な対応が求められる。将来の農業の在り方を見据えるには、町長の考えを踏まえ、農業委員会や農区長会、農業従事者との連携のもと、10年スパンでの協議・検討が必要である。



今後の展望

今後も議論を重ね、現場の声を反映させながら、農業の継続が可能となる環境整備と農業者への支援を進めていくことが重要である。

フォレストロード整備事業

フォレストロード整備事業の完了と今後

長年の課題であったフォレストロード整備事業が、ついに令和6年度中に完了した。今後は、地域資源を生かしながら、誰もが親しめる空間づくりが期待されている。



フォレストロード



現状と課題

フォレストロード整備事業の進捗を注視し、委員会として事業完了を見守った。長年の懸案であったが、今後は維持管理とともに継続的な利活用が求められる。



今後の展望

C&C センターや温泉施設と連携し、自然と調和した空間として活用が期待される。多くの人が訪れるよう周知にも工夫を凝らし、親しまれる公園として維持されることが望まれる。

開発・企業立地・土地利用計画

原山石切地区等の開発と課題対応

町内で進む開発や企業立地、都市計画の見直しは、地域の将来像を左右する重要な施策である。住環境と経済の両立に向けた総合的な対応が求められている。



現状と課題

法立地区での流通倉庫計画をはじめ、各地区での開発状況を調査した。町内ではトラックヤードや資材置き場の増加が景観上の課題であり、都市計画の見直しが必要である。



今後の展望

原山石切地区の地域活性化ゾーンについては、町長方針との整合を図りながら、収益化の見通しも含めて協議・整理を進める必要がある。まちの将来像を共有し、早期の方向性提示が望まれる。



委員長 阿部 哲

産業建設常任委員会では、道路・公園・上下水道などのハード面や、都市計画に基づく土地利用などを所管しています。市街化調整区域によって守られてきた自然や地域のつながりを尊重しながら、特に地区計画を定めている区域について、資材置き場やトラックヤードなどの過剰な進出を防ぐことに注視してきました。今後とも地域の皆さまのご意見とご協力をお願いいたします。

一般質問 6月4日～5日 質問議員6名

町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

災害時協力井戸の制度導入の可能性は

総務課長…令和8年度から運用開始ができるように

制度設計を行っている



あべ 恒久 議員



動画は
こちらから！

問
阿部

今年度の防災訓練の実施の是非および実施する場合の内容、またその後の防災訓練の計画についてはどのように考えているのか。

答
総務課長

全町民を対象とした防災訓練の実施については、本年度は11月に実施する予定で計画している。内容は一つの案として、災害時要支援者の避難訓練を想定している。

また、今後の防災訓練計画につ

問
阿部

防災対策として、断水した場合の井戸の有効性を提案したが、町内の既存井戸の調査の進捗状況は。

答
総務課長

防災井戸に関する調査は、町のホームページ・広報ひさやま2月号

問
阿部

地域によって調査の協力度合いや申し出の数が違っていることが考えられるが、足りないところに対して調査要請や協力要請をする動きはあるのか。

答
総務課長

上山田、下山田、猪野、上久原、中久原、下久原の行政区については満遍なく井戸の保有が確認されているが、草場と東久原区においては井戸の保有数が少ない状況なので、引き続き調査を進めていく。

問
阿部

災害時協力井戸の制度導入の可能性は。

答
総務課長

災害時協力井戸については、大規模災害時において有効なインフラの確保となると考えられる。引き続き井戸調査を進めるとともに先進自治体の運用状況なども調査して、令和8年度から運用開始できるように制度設計を行っている。



ここを問う！

地域猫対策

不妊去勢費助成等今後の地域への活動の周知は

町民生活課長…効果的な周知も活動団体と協議し進める

問 佐伯

本年度、猫の不妊去勢手術費105万円（雌25匹・雄25匹分）が計上された。今後の役場の啓発活動は。

答 町民生活課長

主なものが不妊去勢手術費用。町内で2団体が活動中だが、町民が猫に対し、えさやり等まちまちな行動をすると猫が繁殖する。効果的な周知等も団体側と協議し、進めたい。

問 佐伯

今後、行政区も入れて地域猫活動



さ え き かつ の ぶ 議員 佐伯 勝宣

を進める考えは。

答 町民生活課長

活動は地域の町民が主体的に行うもので、町から行政区に依頼等をするところについては、今のところ考えていない。

問 佐伯

昔と野良猫の扱いも変わり、悪さをした猫に石を投げて虐待になる。町民へ、時代は変わったことを町から啓発する必要があるのでは。

答 町民生活課長

活動中の団体の側と話し、5月の区長会で区長らと情報共有し、周知をお願いした。

問 佐伯

地域猫活動に20年以上歴史がある志免町はホームページで活動をPRしている。久山町もPRや現行予算の上乗せ等、今後を見据え、柔軟な対応をとる考えは。

答 町民生活課長

去勢手術費等予算は予測して計上しているが、今後の件数によっては補正も考える。



地域猫活動

バイオ炭活用は循環型農業の一つの手法。土壌にも環境にも優しい農業といわれ、CO₂の吸収量も増え、J-クレジット等に反映され、農家の収益になると予想される。久山に住むと久山のもので食べられる、地産地消の町だという知覚価値をつくり、久山の米の価値を上げていきたい。

※地域猫活動とは…飼主のいない猫（野良猫）による生活環境被害を減らすため、地域住民が主体となり行う活動で、不妊・去勢手術で繁殖を抑制することもその一環。

※J-クレジットとは…環境に優しい社会実現の一環でCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量をクレジットとして国が認証する制度。

答 町長

山田地区で実施。狙いはバイオ炭の活用で①作物の収量や品種が向上するか。②土壌中の水分や養分の保持力が向上するか。③施肥量の中身の濃さの影響等を検証する。

問 佐伯

町でどのように農業を循環させていくのか。

答 町長

バイオ炭活用による循環型農業の実施について

問 佐伯

水田実証実験、場所と目標は。

ほかの質問

・下久原公民館「新築」について

久山町議会で決まったこと

4年間の調査報告

ここを問う一般質問



動画は
こちらから！

一般質問 6月4日～5日 質問議員6名

町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

久山町立小・中学校3校の便座を温かい 便座にするべきと提案を行ったがその後は

教育課長…令和7年度で完了する



久芳 正司 議員

問
久芳

令和5年3月から久山町立小・中学校3校の便座を温かい便座に変えるべきと提案してきたが今の状況は。

答
教育課長

久原小、山田小は完了しており、今年度中には中学校も完了する。



山田小学校の温かい便座
完成の写真

歩道拡幅について

問
久芳

県道福岡直方線の歩道拡幅について、令和5年3月から幾度も尋ねるが、状況は。

答
都市整備課長

県からは幅員狭小ではあるものの歩行空間は確保されており、町内における事業実施箇所の進捗状況を踏まえながら検討すること。現在は首羅橋架け替えが優先されるが、町としては引き続き要望する。



動画は
こちらから！

農地保全について

問
久芳

令和6年9月議会において、ブランド米作りのため、大学・企業と議論しているといった状況は。

答
町長

現状の米ではブランド化は厳しい。そこで差別化を図るため、大学と連携し、今年度予算でバイオ炭の実証を実施中。

問
久芳

農機具のない農家の現状は、委託しても地主としての収入はゼロに等しい。また、自作農業の方々は平均年齢75歳以上で後継者がいない、農業の先細りは目に見えている。将来ではなく今、整備を前提として研究、試算を官民一体の組織を立ち上げができないか。

答
町長

農業を調べ企業と連携して建築・保冷庫以外も精査している。町がコメを売り儲かるのはハードルが高く、行政が支援して企業と連携することも今後必要だと思っている。

問
久芳

企業に利益を出せば、農家の利益が減る。

保全すべき100町歩ぐらいのコメであれば、町内で消費していける。整備を前提とし、町内全ての農地権者と将来の農業関係や経営について研究、試算を始めることが必要ではないか。

答
町長

久山町の田園を守っていくためにはビジョンが必要で、そこが担保できないと税金投入は難しい。町が参入しながら、企業が責任をもって農地を所有したり、働いてもらう形が久山町には合っていると思う。一方で小さな規模でやっていくことも大事なので、両面から精査していく。



久原小学校から首羅山を望む田園風景

一般質問

草場地区内の空き家対策による 住環境整備について

町長…まずは注意勧告をしっかりとやっていく

問
阿部

草場地区内の空き家対策について、現在数戸の建替え改築が進み、取り壊しも一戸行われている。しかし1組2組5組においては空き家状態で、建物は朽ち雑草が建物を覆いつくすよう繁茂している状態のままである。現状の調査注意勧告はされているか。

答
町長

雑草が繁茂する件に関しては、近隣住民からの苦情があった場合、町民生活課の環境係が土地や家屋の管理者に連絡し、対応を依頼しているのが現状である。町民生活課環境係が把握している範囲では、令和3年および令和4年にそれぞれ1件ずつ、草場1組の物件について苦情が寄せられており、いずれも管理者によって対応がなされた。現在は近隣住民から苦情も上がっていないという状況。

問
阿部

近隣からの苦情が上がっていないとか、現状を把握されれば行政の方で注意勧告は必要ではないか。

答
町長

ケースバイケースじゃないかなと思う、その方が全く改善をされてない状況であれば、注意勧告を行政からもしていくべきと思う。

問
阿部

昨年改正された空き家対策特別措置法の中でも、特定空き家の中で管理不全空き家ということの指定とか、固定資産税の軽減対象から除外するとか（宅地で建物があれば軽減措置がある）何らかの対策を行政でも取る必要があるのでは。

答
町長

県が今回管理不全空き家等及び特定空き家等の判断に参考となる基準を初めて示した。草場の今の状況で特定空き家に該当するか、税の措置まで変えるのは、余程慎重に行わない

ければいけない案件になってくる。草場の状況を見て、まずは注意勧告をしっかりとやっていく。



ほかの質問

- ・発達障害の早期発見への5歳児健診について
- ・町内の可燃物回収かごの改修・改善および集積位置の改善について



あべ 阿部 哲 議員



動画は
こちらから！

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

一般質問 6月4日～5日 質問議員6名

町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

憲法第9条と日本被団協のノーベル 平和賞受賞について町長の所見は

この団体が68年間活動を被害者の立場から
やってこられたことに本当に深く敬意を表したい



日本共産党
ほんだ ひかる 議員
本田 光



動画は
こちらから！

問 本田

今年は戦後・被爆80年。日本国憲法は、1947年5月3日施行から78年を迎えた。戦後80年。世界各国で戦死者を出すなかで、自衛隊は1人の戦死者も出していない。その誇るべき事実を生み出したのは、日本国憲法（第2章戦争の放棄）9条があるからだと確信している。1945年（昭和20年）8月6日広島へ、8月9日長崎へ原子爆弾が投下された。久山町議会は、2020年（令和2年）12月議会で「日本政

府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出する請願」を可決し、意見書を提出した。町長は、これまでの議会で恒久平和構築は続けるべきであると述べられてきた。また、久山町としては、レスポール久山のロビーにて原爆写真展示や8月6日、8月9日の原爆投下時間帯に防災ラジオで平和の鐘を鳴らし黙とうをささげている。さらに、8月15日、終戦記念日にも同等の啓発運動を推進されており、高く評価したい。

従って、日本国憲法第9条と日本

原水爆被害者団体協議会（日本被団協）のノーベル平和賞受賞について、町長はどう受け止められているのか尋ねたい。

答 町長

恒久平和、子どもたちの未来についても大切なことであり、9条についても変わらない。日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞の受賞について、この団体が受賞まで68年間活動を被害者の立場から草の根的にやってこられたことは大変素晴らしいことだと思う。これまで関わってこられた方々に深く敬意を表したい。

憲法9条で
日本と世界の
平和を守りましょう



ほかの質問

- ・久山中学校の完全給食導入について
- ・久山町総合運動公園のスポーツゾーン内のサッカー場、野球場計画と総合運動公園のBグラウンド、Cグラウンドについてどのような検証をされてきたのか

一般質問

職員の時間外勤務の実績状況は

総務課長…累計で令和6年度1万3135時間で

令和5年度より1609時間減少している

問 末松

職員全体の時間外勤務の多い課はどこか。

答 総務課長

時間外勤務累計は、令和5年度1万4744時間、令和6年度1万3135時間で、1609時間の減少である。時間外が増えた総務課は、令和6年度1455時間で533時間の増加である。時間外が減った都市整備課は、1176時間で559時間の減少である。



末松 裕 議員

問 末松

総務課が非常に増えた原因は。

答 総務課長

OA機材の更新調整作業、防災出前講座、定額減税調整給付金事業などの新たな事業発生の事務処理と考える。

問 末松

管理職へ登用する年数はいかほどか。

答 総務課長

課長補佐に上がるには、主事で3年、主任主事で4年、主査で4年、係長で3年以上となっている。

問 末松

今までと同じような方向性で職位が上がっていくのか。

答 町長

私になって若い人が管理職になっていくために、課長補佐手前から年数を短くしていく見直しをかけている。

問 末松

職員の働き方改革としてのDXはどのような方向を考えているか。

答 総務課長

DX推進室で地域のためのDX、行政のためのDX、住民のためのDXの三つの視点で取り組んでいる。特に行政のためのDXにおいて文書決裁、電子入札、電子契約により業務の効率化を図っている。

問 末松

今年度のまちづくり懇談会を一堂に会しての開催理由は。

答 町長

過去2回行ったときに、この時間に出られない子育て世帯、高齢者の方もおられるとのご意見もあり、託児所等を設けて休日の午前中に開いてみて今後どのような方針がいいのかを考える。

問 末松

総合戦略にある総合窓口とは。

答 総務課長

住民サービスの向上を目指し、複数の行政手続きを一つの窓口で完結できるいわゆるワンストップでできるようにしなければと考えている。メリット、デメリット、導入の必要性含めて、協議、検討して総合計画5年の中ではっきりした形を出していく。

ほかの質問

・子ども会育成会の町としての捉え方は



動画は
こちらから！

久山町議会で
決まったこと

4年間の
調査報告

ここを問う
一般質問

かけ橋

表紙に関連した皆さまに町への想いを語っていただくコーナーです。



薬丸組合（下久原区）
きど あきひで
城戸 明秀さん



今年は6月中旬に雨が降って水が多く、一斉に田植えがなされて我家も6月21日に田植えを行いました。

稲作には天候が大きな影響を与えますが、特に水が重要視されて、川の井堰の補修や水路の清掃等を水利組合員で行って維持管理をしています。

また、本町には溜池が多くありますが、これも稲作のために先祖が造られたものです。

久山町の米はおいしいと昔から言われており、他町の方にうらやましいと言われていました。

私は両親が兼業農家でしたので小学生の頃から田植えや稲刈り等の手伝いをしていました。

今のように機械化されてなく、手で植えるため稲苗配付や綱はり等の作業をしていましたが、水田



に入ると、足に「ヒル」が噛みついて痒い思いをしたことを思い出します。

ただし、その頃は「ジャンボタニシ」はいませんでした。

最近ではトラクター、乗用田植え機、コンバイン等の機械化が進んでいますので高齢者も米作りができますが、田植えから米の収穫をするまでに、水の管理や畔草刈り（毎月一回）、ジャンボタニシ対策など日々の作業が必要です。その上、温暖化により「カメムシ」等が発生しており、新たな予防対策を要します。

今後も久山町で田畑を守りつつ、米作りができることを楽しみたいと思っていますが、我家の子どもは遠方になりますので、他の方同様以後継者問題をどうするか考えています。

議会を聞こう

久山町議会だよりは、朗読ボランティア「あおぞらの会」のご協力により「声の広報」としてCDに録音され、町民図書館・社会福祉協議会で貸し出しを行っています。

議会に言おう

議会・議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています。

〒811-2592
福岡県糟屋郡久山町大字久原 3632
TEL 092-976-1111
Fax 092-976-2463
e-mail: gikai@town.hisayama.fukuoka.jp

○開会 は 8月25日(月)
○一般質問は 8月26日(火)
議員が町政全般について質問します。
議会は9時30分に開かれます。傍聴受け付けは8時30分から町民生活課窓口にて行います。

9月議会の開催予定

5月に久山スポーツフェスタと小・中学校の運動会が開催されました。久山スポーツフェスタでは、9年ぶりに復活したソフトボールと最近人気のモルックが分館対抗で行われました。小・中学校の運動会は、天候に悩まされながらも何とか開催でき、昼食を挟んで午後からも競技が行われました。

スポーツフェスタや運動会に共通して言えるのは、絆の構築や強化がはかられたということではないでしょうか。本番までの練習や当日の家族や仲間との昼食、そして競技後の打ち上げや慰労会など、いろいろな場面で絆ができて深まっていったと思います。

久山町は道徳の町として、地域のコミュニケーションを大切にしています。スポーツに限らず、地域や町の行事に参加される方が増えて、明るい笑顔が絶えない町づくりができるように努力していきます。

阿部 恒久

編集後記

久山町ホームページ

<http://www.town.hisayama.fukuoka.jp>

発行/久山町議会 〒811-2592福岡県糟屋郡久山町大字久原3632 TEL092-976-1111 FAX092-976-2463

発行責任者 議長 只松秀喜 議会広報特別委員会 委員長 山野久生/副委員長 阿部恒久/委員 阿部文俊/委員 荒巻時雄/委員 末松裕

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

久山町議会
ホームページは
こちら！

久山町議会ページ
QRコード

